

凍結してしまったときは

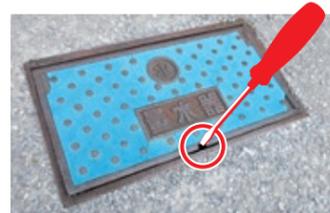
水道管が凍結して水が出ないときは、自然と解けるのを待つか、凍結した部分にタオルなどをかぶせ、その上から**ぬるま湯**をかけて解かしてください。



！ 熱湯は絶対にかけないでください！ 熱湯をかけると水道管や蛇口が破損することがあります。

漏水していないか確認を！

- ①家中の蛇口を全て閉めてください。
 - ②メーターボックス(量水器)内にある水道メーターの蓋を開けて、文字盤を確認してください。
 - ③パイロット(丸形のきらきら光るもの)が回転していたら漏水しています。
- ※確認は暖かくなってから！ 早朝ではまだ凍結しています！
※メーターボックスの多くは道路から敷地に入って1mほどのところにあります。



隙間にマイナスドライバー等を差し込んで開けます。



ここが回転していたら漏水しています

水道管の破裂や漏水を発見したときは

！ 早く止水する！

漏水を見つけたらメーターボックスの中にある止水栓ハンドルをまわして止水してください。

※一部の止水栓にはハンドルを装着できないものもあります。その場合は、職員が止水栓を閉めますので、中津市上下水道お客さまセンターへお問い合わせください。



時計回りにまわす

水を止めたら業者へ修理を依頼してください。

中津市指定給水装置工事業者に修理を依頼してください。業者の一覧は中津市ホームページに掲載しています(右のQRコードから確認できます)。

※修理費用はお客様のご負担となりますので、複数の業者から見積を取るなどして内容をご確認のうえ、依頼することをおすすめします。



業者一覧

「なかつメール」に登録をお願いします！



なかつメール

「なかつメール」では、市からの防災情報や寒波に関する情報、イベント情報などをメールとLINEで配信しています。配信カテゴリの選択もできます。ぜひこの機会にご登録ください。

上下水道に関するお問い合わせ

中津市上下水道部
TEL 0979-24-1234
FAX 0979-22-0924

中津市上下水道お客さまセンター
TEL 0979-24-1382
FAX 0979-24-5675

水道管が破裂したら大変！ 本格的な冬がくる前に 凍結防止対策を！



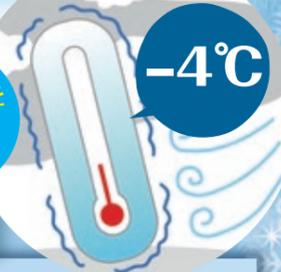
水道管の凍結危険ラインは**マイナス4℃**です!!



こんなときは要注意

- 気温が**マイナス4℃以下**になるとき
- 氷点下の**真冬日が続く**とき
- 留守にして**数日間水道を使わない**とき

天気予報をこまめにチェック!

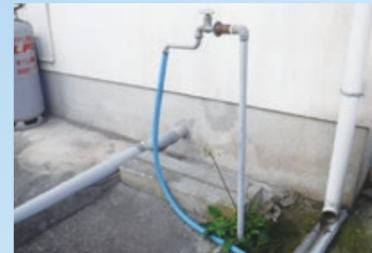


水道管が凍結するとこんなに大変です!!

- ❄️ 水道管が破損・漏水し、蛇口から水が出ない
- ❄️ 給湯器・湯沸器が破損し漏水する
- ❄️ 水道管や給湯器・湯沸器の修繕に多額の費用がかかる
- ❄️ 漏水した分の水道料金が請求される



水抜きを忘れて破裂した給湯器



むき出しになっている水道管

あなたの家の水道管は大丈夫??

水道管凍結リスク チェックリスト

- 屋外で管がむき出しになっている
- 家の北側や日が当たらない場所にある
- 風当たりが強く日陰になる場所にある
- 家を長期間留守にする予定がある
- 水道管が古い、または水道管の保温材が劣化している

1つでもチェックがついた方は、今すぐ対策をお願いします！
2つ以上チェックがついた方は、特に注意が必要です！
早めの凍結防止対策をして、水道管や給湯器・湯沸器を冬の寒さから守りましょう。



空き家の水道は閉栓を! 空き家の漏水は発見が遅れ、被害が大きくなります。

水道管の凍結防止対策や凍結・破損してしまったときの対処について、動画で紹介しています。右のQRコードよりアクセスしてご覧ください。



冬本番、水道管の凍結トラブルにご用心!

詳しい対策方法や凍結・破損してしまった場合の対処法をご確認いただけます。

中面・裏面もご覧ください!

確認しよう! 凍結防止対策

1 屋外でむき出しになっている水道管や蛇口の保温

屋外でむき出しになっている水道管や蛇口は、保温材や毛布などで覆い、その上からラップやビニールテープなどで巻き、濡れないようにして保温してください。



保温材があるとき

保温材をむき出しになっている水道管や蛇口にかぶせ、ビニールテープ等で巻き上げて固定してください。



保温材がないとき

古タオルや毛布、気泡緩衝材(プチプチ)などで代用し、ビニールテープ等で巻き上げて固定してください。

2 メーターボックス(量水器)の保温

メーターボックス内に保温材(新聞紙や布切れ、発泡スチロールを濡れないようにビニール袋に入れたもの)を詰め、水道メーター周りを保温することで凍結を予防できます。

メーターボックスの多くは道路から敷地に入って1mほどのところにあります。



すき間にマイナスドライバー等を差し込んで開けます

水道メーターボックス保温材を無料で配布しています!

右の一覧の公民館等へ配布用のケースを設置しています。
設置予定期間：令和7年11月上旬頃～令和8年2月下旬頃まで
※一家庭6個までとさせていただきます。



配布場所(16カ所)	
南部公民館	和田コミュニティーセンター
北部公民館	今津コミュニティーセンター
豊田公民館	沖代公民館
小楠コミュニティーセンター	三光コミュニティーセンター
鶴居コミュニティーセンター	本耶馬溪公民館
大幡コミュニティーセンター	耶馬溪コミュニティーセンター
如水コミュニティーセンター	山国公民館
三保交流センター	生涯学習センター(まなびん館)

3 少量の水を蛇口から流しておく

蛇口を少しあけて糸を引くくらいの水を出しておくことで凍結を予防できます。水は浴槽や容器などにためておき、生活用水としてお使いください。



出し過ぎには注意
しましょう



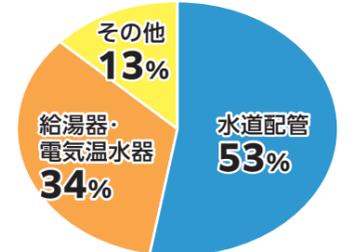
大切な水なので、
たまった水は洗濯などに
利用しよう!!



4 屋外の給湯器・電気温水器の保温

10年に1度と言われた令和5年1月寒波の際の漏水修繕箇所は、中津市全体で1,211箇所にとぼりました。内訳は、水道配管の破損によるものが約5割、給湯器・電気温水器の破損によるものが約3割と、給湯器・電気温水器の破損による漏水も多く発生しています。

水道管だけではなく、給湯器・電気温水器の凍結防止対策も忘れずにお願います!



令和5年1月 寒波時の漏水修繕箇所

1 給湯器の保温

凍結危険箇所 ●給湯器の外部配管 ●本体内部との接続部分

対応方法

露出した配管には保温材などを巻く!

●電源コンセントを抜かない!
※普段、節電のためにコンセントを抜いている家庭が実際にあります。

コンセントの確認を!!



※凍結防止方法については、機種により異なりますので取扱説明書をお読みいただくかメーカー又は購入事業者へお問い合わせください。

2 電気温水器の保温

貯湯ユニットに化粧カバーが付いていない場合は、囲いや風よけを付けて直接風が当たらないようにしましょう。市販の温水器用カバーなどもありますので、右の写真の□の部分に風が当たらないように対策をしましょう。

その他の対応方法

- 風呂の水をふる接続アダプター(循環口)の上から10cm以上ためた状態にしておく。(図1)※追いつきのできる温水器のみ
- 貯湯ユニットの漏電しゃ断器は「オン」のままにしておく。(図2)※屋外温度が低い場合、ふる配管およびヒートポンプ配管の凍結を防止するためにポンプが自動的に作動します。オフにすると自動で作動しません。節電・節水のためにオフにしているご家庭があります。

貯湯ユニット



図1

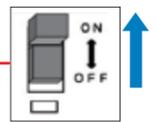
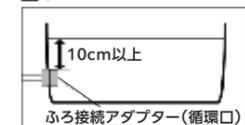


図2 漏電しゃ断器